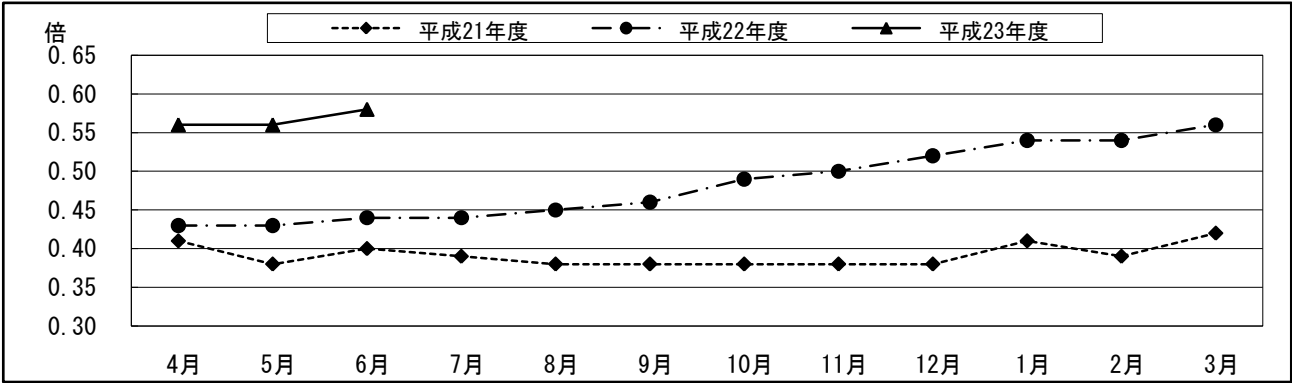


有効求人倍率の推移（季節調整値）



職業紹介主要指標

項目		23年 6月	23年 5月	前月比 (差)	22年 6月	前年同月比 (差)	
全数 (パートを含む)	1. 新規求職申込件数	7,473	7,894	▲ 5.3	7,586	▲ 1.5	
	2. 月間有効求職者数	30,074	30,497	▲ 1.4	30,957	▲ 2.9	
	3. 新規求人数	6,611	5,445	21.4	5,414	22.1	
	4. 月間有効求人数	15,345	15,128	1.4	11,967	28.2	
	5. 紹介件数	12,547	12,016	4.4	15,053	▲ 16.6	
	6. 就職件数	2,864	2,658	7.8	2,699	6.1	
	7. 充足数	2,712	2,547	6.5	2,584	5.0	
	比率	8. 有効求人倍率(倍)	季調値 0.58 原数値 0.51	0.56 0.50	0.02 0.01	0.44 0.39	0.14 0.12
		9. 就職率 $\frac{6}{1}$ (%)	38.3	33.7	4.6	35.6	2.7
		10. 充足率 $\frac{7}{3}$ (%)	41.0	46.8	▲ 5.8	47.7	▲ 6.7
中高年 (パートを含む)	11. 新規求職申込件数	2,646	2,833	▲ 6.6	2,744	▲ 3.6	
	12. 月間有効求職者数	12,507	12,711	▲ 1.6	12,717	▲ 1.7	
	13. 紹介件数	4,444	4,008	10.9	5,049	▲ 12.0	
	14. 就職件数	950	866	9.7	804	18.2	
	15. 就職率 $\frac{14}{11}$ (%)	35.9	30.6	5.3	29.3	6.6	
雇用保険	16. 適用事業所数	19,649	19,622	0.1	19,556	0.5	
	17. 被保険者数	272,195	270,625	0.6	267,712	1.7	
	18. 離職票提出件数	1,983	2,629	▲ 24.6	2,081	▲ 4.7	
	19. 受給資格決定件数	1,858	2,303	▲ 19.3	1,954	▲ 4.9	
	20. 受給者実人員(所定内)	7,807	7,226	8.0	8,187	▲ 4.6	
	21. 総支給金額(千円)	931,360	781,431	19.2	1,024,758	▲ 9.1	

6月の雇用の動き

求職者1人当たりの有効求人数を示す平成23年6月の【有効求人倍率】(季節調整値)は、前月を0.02ポイント上回り0.58倍となった。

【有効求人】は、(季節調整値)前月比で3.4%増、前年同月比で28.2%増(16か月連続)、

【有効求職】は、(季節調整値)前月比で0.5%減、前年同月比で2.9%減、

【新規求人】は、前年同月比で22.1%増(16か月連続)、【新規求職】は同 1.5%減となった。

【新規求人数】は、一般 20.2%(725人)増、パート 25.8%(472人)増、全体で 22.1%(1,197人)増となった。

産業別にみると、建設業が 28.6%(86人)増で5か月連続、製造業は 44.5%(235人)増で12か月連続、卸売業、小売業は7.3%(62人)増で18か月連続、宿泊業、飲食サービス業は81.6%(323人)増で12か月連続、生活関連サービス業、娯楽業は8.1%(19人)増で8か月連続、医療、福祉は 25.3%(321人)増で13か月連続の増加となった。

【新規求職者数】は、一般3.7%(207人)減、パート 4.6%(94人)増、全体で 1.5%(113人)減となった。

“パートを除く常用求職者”を求職時の態様別にみると、無業者は 44.6%(215人)増と28か月連続の増加、在職者は 3.2%(38人)減で17か月振りに減少となった。自己都合離職者は1.3%(26人)減少となった。事業主都合離職者は19.1%(294人)減で19か月連続の減少となった。

また、常用求職者を職業別にみると、増加した職業は保安の職業6.3%(2人)、サービスの職業で6.1%(40人)増で7か月連続の2職業で他の職業は減少した。管理的職業は31.3%(5人)減で3か月連続、農林漁業の職業が23.1%(27人)減、生産工程・労務の職業が17.4%(324人)、運輸・通信の職業は17.1%(51人)減で2か月連続減少となった。

“パートを除く常用求職者”を10歳刻みの年齢階層別(6区分)にみると、35～44歳で15.2%(165人)増を除き減少した。65歳以上24.8%(29人)減、55～64歳で9.5%(83人)減等で全体では3.2%(177人)減少した。

【職業紹介状況】は、紹介件数が増え12,547件となり、就職件数は 6.1%増の2,864件となった。

うち、パートの紹介件数は 14.4%減の 3,557件となり、就職件数は24.5%増の1,067件となった。

就職率(対新規求職者)は、2.7ポイント上回って 38.3%となった。

本県の労働市場は、有効求人倍率(季節調整値)が0.58倍で前月を0.02ポイント上回った。有効求職者数が減少し、有効求人数が増加したため改善につながった。

前年同月差では0.14ポイント上昇し16か月連続の上昇となった。

新規求職については、前年同月比1.5%減となった。事業主都合離職者は依然減少している。また、在職者からの求職者も17か月ぶりに減少した。無業者からの求職者は依然増加している。一方、新規求人は、前年同月比で「サービス業」及び「公務、その他」の産業が前月に続き減少し、「教育、学習支援業」、「鉱業、採石業、砂利採取業」と合わせて4産業で減少したが他の産業は増加している。情報通信業88.2%(67人)増、宿泊業、飲食サービス業81.6%(323人)増、学術研究、専門、技術サービス業77.3%(51人)増等で高い伸びとなっており、全体では22.1%(1,197人)増で16か月連続の増加となった。有効求人倍率は緩やかな改善傾向にあるが、全国の雇用情勢は依然として厳しい状況にあり、東日本大震災の影響や原油価格上昇等依然として景気下振れリスクがあることから、本県経済の動き、求人・求職の動向を注視する必要がある。